

公益社団法人 日本材料学会
腐食防食部門委員会 第305回例会

日時: 2015年7月29日(水) 13:00~16:55

場所: たかつガーデン 3階 カトレア <http://www.takatsu.or.jp>
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7番11号 TEL: 06-6768-3911
(近鉄上本町駅から徒歩約3分, 地下鉄谷町九丁目駅から徒歩約7分)

主題 「火力発電ボイラ水の環境と水処理」

ボイラは化学プラント, 発電, ごみ焼却など水の蒸発をともなうプロセスで幅広く使用されており, そこで使われる鉄鋼材料の腐食は産業革命以来の課題となっている。最近の我が国のエネルギー事情より火力発電の重要性が再び高まっており, 天然ガスによるコンバインドサイクルや石炭火力での超臨界圧発電の高効率化がさらに求められているとともに旧型発電設備が再稼働されている。本例会では, 火力発電に関わる水化学全般を概観するとともに, ボイラ水の水処理, ならびに最新鋭のコンバインドサイクル発電と超臨界圧発電に関わる水処理と腐食対策について紹介していただく。

—プログラム—

Business Meeting 13:00~13:10

(司会 三井裕之 三菱重工業(株))

1. 「火力発電における水・蒸気サイクル化学と材料腐食について」 13:15~14:15
平野 秀朗 元(財)電力中央研究所

2. 「ボイラ水の水処理(仮)」 14:15~15:05
志村 幸祐 栗田工業(株)

休 憩

(司会 高橋邦幸 栗田工業(株))

3. 「火力コンバインドサイクルプラントにおけるHigh-AVTの導入」 15:15~16:05
濱崎 彰弘 三菱日立パワーシステムズ(株)

4. 「火力発電プラント(超臨界圧貫流ボイラ)の水処理技術」 16:05~16:55
椿崎 仙市 三菱日立パワーシステムズ(株)

(協賛予定) 化学工学会、火力原子力発電技術協会、近畿化学協会、ステンレス協会、石油学会、電気化学会、日本機械学会、日本金属学会、日本原子力学会、日本鉄鋼協会、日本プラントメンテナンス協会、日本ボイラ協会、日本防錆技術協会、表面技術協会、腐食防食学会、溶接学会

腐食防食部門委員会会員以外の方には, 参加費(資料代を含む)を戴きます。

日本材料学会・協賛学会会員: 5,000円, その他非会員: 10,000円。

【申込先】公益社団法人 日本材料学会

〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101

TEL: 075-761-5321, FAX: 075-761-5325, E-mail: jimu@jsms.jp